



Paris 1900 avec Toulouse-Lautrec et la Belle Époque

ロートレックとベル・エポックの^パリ—1900年

2017.11.3(金)–12.17(日) いわき市立美術館

開館時間：午前9時30分～午後5時(入場は4時30分まで) 休館日：毎週月曜日

観覧料：一般800円(640円)、高・高専・大生400円(320円)、小・中生200円(160円) 主催：いわき市立美術館 企画協力：谷口事務所

* ()内は20名以上の団体割引料金 * いわき市内の65歳以上の方、身体障がい者手帳などをお持ちの方は無料 * いわき市内の小、中、高、専修高等課程、高専生は土曜日と日曜日に限り無料

図版：アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック(ディヴァン・ジャポネ) (部分) 1893年 石版画

Paris 1900 avec Toulouse-Lautrec et la Belle Époque

産業革命後、19世紀末のパリは、5回の万国博覧会の開催により技術、産業、文化、芸術の各分野で市民生活が華々しく変え、急速な都市化が進みました。美術館や駅の建設、地下鉄やエスカレーターの登場、映画館や大観覧車や百貨店、新聞・雑誌の普及、ファッションの大衆化など、新世紀への期待と希望に満ちたパリは、華麗で享樂的な雰囲気に溢れました。

美術界でも象徴主義やアール・ヌーヴォーなど数々の新しい芸術表現や美術運動が起こり、また、ジャポニスムの影響を受けた作家たちの活躍が始まります。

本展では、そんな世紀の転換期に活躍したトゥールーズ＝ロートレックをはじめ、彼に大きな影響を与えた画家ドガやミュシャ、スタンラン、デュフィら同時代の画家、イラストレーターたちの現代にも相通じる斬新で生き生きとした版画、水彩画など300点を超える作品の数々を一堂にご紹介します。



アルフォンス・ミュシャ
《「ESTAMPES・MODELES」誌 サロメ」1897年 石版画



アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック
《「ラルヴ・ブランシュ」誌」1895年 石版画



ジュール・シュレ《「虹」フォーリー・パルジュール」1893年 石版画



ルシアン・フェブル《「ポスターの巨匠たち」第3号 ミルクココア」1896年 石版画



ラウル・デュフィ《電気の精》(部分) 1953年 石版画



テオフィル＝アレクサンドル・スタンラン《「ポスターの巨匠たち」第12号 モチュとドリア」1896年 石版画

【会期中の催し】

■講演会「ベル・エポックの作家たちとクール・ジャパン」
日時：11月26日(日) 午後2時～午後3時30分
会場：3階セミナー室および展示室
講師：河野泰久(本展監修・図録執筆者/福井市美術館学芸員)
内容：ロートレックやミュシャなどベル・エポックの作家たちと日本文化との深いかわりや作品に与えた影響などをふまえて展示作品を読み解く。
定員：40名(先着順/事前申込不要)
参加費：展示室入場時に、本展入場券半券が必要(使用済み可)

■ワークショップ「いわき芸術文化交流館アリオスとの連携事業」

「新しい幸福へ 音楽・絵・ボディをとおして自分に出会う」
日時：11月3日(金) 午前11時～午後6時
11月4日(土) 午後1時～午後5時の2日間
会場：いわき芸術文化交流館アリオス 5階 大ホール・ホール
講師：末永蒼生(色彩心理研究家)、ウォン・ウィンツァン(ピアニスト)
江崎泰子(色彩アートセラピスト)、ウォン美枝子(クリエイター)
内容：ベル・エポックの芸術家たちの人生や表現を糸口に、音楽、色彩、ボディなど多角的なアプローチで「自分自身に出会う、幸せの体験」を提案。
対象：2日間参加可能な中学生以上
定員：40名
材料費：1,000円
募集方法：10月11日(水)午前9時より電話かFAXで受付。
電話：0246-25-1111 FAX：0246-25-1115

■ワークショップ「いわき芸術文化交流館アリオスとの連携事業」

「親子イメージ遊び(音・色・からだ)」
日時：11月4日(土)午前10時～12時
会場：いわき芸術文化交流館アリオス 5階 大ホール・ホール
講師：末永蒼生(色彩心理研究家)、ウォン・ウィンツァン(ピアニスト)
江崎泰子(色彩アートセラピスト)、ウォン美枝子(クリエイター)
内容：音楽、色彩、身体表現、心理学の専門家と共についに、心身をリラックスさせ、音や色遊び、ダンスなどを親子で楽しむワークショップ。
対象：3歳以上の親子
定員：20組
画材費：500円
募集方法：10月11日(水)午前9時より電話かFAXで受付。
電話：0246-25-1111 FAX：0246-25-1115

先着順で定員になり次第締め切り
主催：いわき市立美術館/いわき芸術文化交流館アリオス

■公開制作「リトグラフ入門Ⅱ」

日時：12月2日(土)午前10時～午前11時 Aコース
12月3日(日)午前10時～午前11時 Bコース
会場：3階実技講習室
講師：小森琢己(版画家、武蔵野美術大学通信教育課程非常勤講師)
内容：6月に開催した「リトグラフ入門Ⅰ」からワンランク・アップしたリトグラフ技法による版画制作過程を一般公開。公開制作は実技講座の導入も兼ねる。
参加費：無料(事前申込不要)

■実技講座「リトグラフ入門Ⅱ」

日時：12月2日(土)午前10時～午後4時 Aコース
12月3日(日)午前10時～午後4時 Bコース
会場：3階実技講習室
講師：小森琢己(版画家、武蔵野美術大学通信教育課程非常勤講師)
内容：6月に開催した「リトグラフ入門Ⅰ」からワンランク・アップしたリトグラフ技法による版画作品の制作体験。
対象：中学生以上
定員：各コース8名
材料費：1,000円
募集方法：10月11日(水)午前9時より電話かFAXで受付。
電話：0246-25-1111 FAX：0246-25-1115
先着順で定員になり次第締め切り

■館長講座「世紀末ベル・エポックの時代」

日時：12月9日(土)午後2時～午後3時30分
会場：3階セミナー室
講師：佐々木吉晴(当館館長)
定員：45名(当日先着順/事前申込不要)
参加費：無料

【同時開催】

「ニューアートシーン・イン・いわき 片口直樹一聴くこととの比喩展」
会場：1階ロビー
観覧：無料

いわき市立美術館

〒970-8026 いわき市平字堂根町4-4
電話：0246-25-1111 FAX：0246-25-1115
URL：<http://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>

